

地域における高校魅力化の取組み

大樹町



大樹高校、3つの教育の柱



個別対応

一人ひとりのペースと
目標に合わせた学習環境を提供



探究学習

「宇宙」を含め、
大樹町ならではの活動で
論理的思考を養成



地域連携

社会との関わりを通じて
生きる力と主体性を育む

令和6年度から「地域探究科」へ

新時代の普通科

町のすべてが、
生徒の「教科書」です。

現場でしか学べない本物を。

教室を飛び出して、地域の皆さんと
対話し、共に未来を考えます。

大樹町の豊かなフィールドが舞台です。



地域探究って、何をするの？



大樹の「産業」を知る

例えば...

漁師さんの仕事場へ。

現場の課題を知り
働く喜びを肌で感じます。



宇宙を身近に

ロケットの町ならではの
体験。

宇宙、科学への興味と
可能性を広げます。



町の「未来」を創る

町長や町議会議員、
地域の方と直接語り合い、
自分たちができることに
チャレンジします。

大樹高校ならではの「宇宙」と「世界」



宇宙を身近に

宇宙航空サークル 宇宙サミット、和歌山訪問

1年 大学連携エアロケット製作授業

2年 町内宇宙関連施設見学・講話 など

「宇宙のまち」ならではの体験！



世界に触れる

台湾・高雄市大樹区との交流

義守大学生との交流（大学および自主研修時）

事前学習「たいわんDay」 など

見学旅行は「台湾」へ！

北海道大樹高等学校 普通科地域探究科通信 令和7年度第1号 令和7年（2025年）5月16日



地域とともに

教科書では、学べないことも。

北海道大樹高等学校

〒089-2155 広尾郡大樹町緑町1番地

TEL 01558-6-2063 FAX 01558-6-2868

HP <http://www.taiki.hokkaido-c.ed.jp>

文責 校長・高橋 豊

2年「地域デザイン」～大樹町長からの講話

5月9日（金）に実施しました。本校は地域探究科の特色として、教育課程に学校設定科目「地域デザイン」を2学年2単位、3学年1単位を設定しています。地域探究科初年度の2年生は、まずは地域の多様な産業の良さを理解し、生活との関わりを考えていきます。

今回、その活動に先立ち、大樹町の町づくりについて理解を深めるため、大樹町長 黒川 豊 様を本校にお招きし、講話をいただきました。

講話後、生徒たちは黒川町長にいろいろな質問を行い、大樹町の現状や産業、町づくりの課題など、さまざまな角度から理解しようと努めていました。



台湾見学旅行費補助 (R8) 49,000円

保護者負担の軽減を図るため、国内見学旅行を超える相当額を補助します。



タブレット (iPad) 1人1台 無償提供

授業や自宅学習に利用できるタブレット (iPad) を
R8年度の入学者から無償で提供

◎これまでは、町が購入した
iPadを高校に無償貸与

◎貸与していたiPad は、
R7年度～R9年度の卒業生に
無償で寄贈



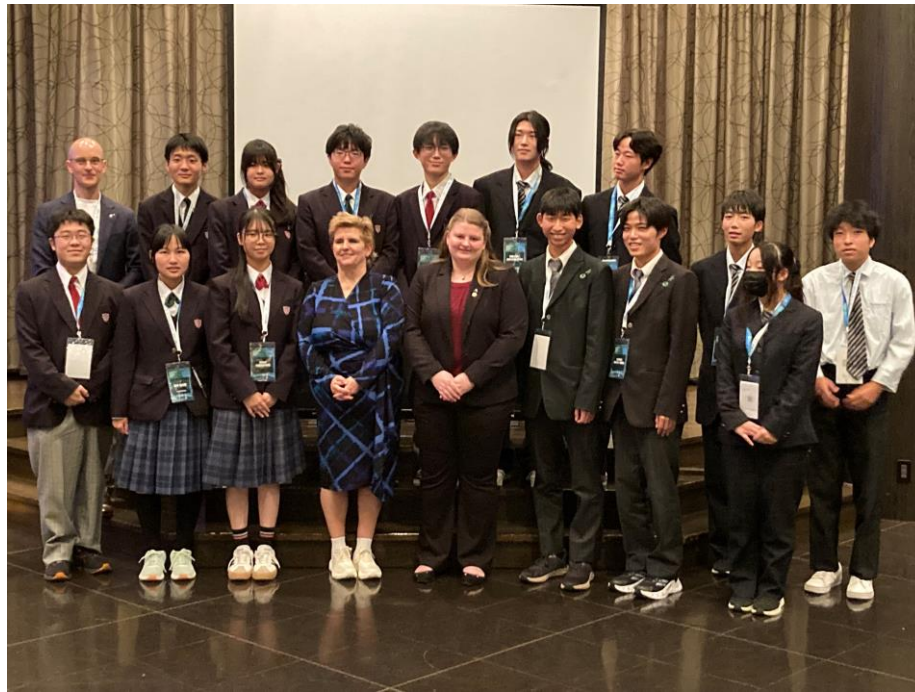
オンライン公設塾開設費用

2,375千円

- ・無償配布・無償貸与の
タブレット(iPad)を活用
- ・スタディサプリで
授業を視聴して学習
- ・個々の進路に合わせた
学習計画や学習支援
受講者から好評!

宇宙交流事業への補助 1,000千円

- 和歌山県、大分県、鹿児島県など、宇宙の取組みを進めている地域の高校との交流や宇宙に関する取組みに対して補助を行います。



道外等からの入学者に対する助成制度

①オープンハイスクール参加旅費の助成

最大5万円

②帰省旅費の助成

年3回 最大5万円/回

③住宅費（家賃・光熱水費）の助成

月額 最大5万円/月

学生シェアハウスの整備



名称:「テラ・コスモ」 R7(1棟)、R8(3棟)

個室:2部屋(エアコン、暖房、ベッド、机、椅子)

共有:冷蔵庫、IHコンロ、電子レンジ、TV、洗濯機、ユニットバス

